お客様へ　●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

禁止

●可燃物を近づけたり器具の真下に熱源を置かない
器具を布や紙などの可燃物でおおったりかぶせたり、可燃性の木製・樹脂製の家具を近づけたりしないでください。また真下に暖房器具などの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因になります。

●分解や改造はしない
器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

●破損した器具を使用しない
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●定期的に点検する
３年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して 8～10 年※経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
（JIS C8105-1解説による）

禁止

●光を直視しない
点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。

●点灯中・消灯直後に触れない
点灯中や消灯直後は、器具が高温になっていることがあるので触れないでください。やけどの原因になります。

●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない
火災や感電の原因になります。

LED照明使用上の注意

- ●本照明器具のLEDユニット部分は交換できません。
- ●200V電源を使用する場合は、両切りスイッチを使用してください。片切りスイッチの場合、消灯後もランプが薄暗く発光することがあります。
- ●器具の近くで他の機器のリモコン（リモートコントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具と他の機器のリモコンを離して使用してください。
- ●ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- ●照明器具の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けて使用してください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
- ●LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- ●表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- ●照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。
- ●防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像に縞模様やちらつきが見える場合があります。

お手入れ方法

明るく安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。
- ●清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- ●照明器具のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃をしないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因になります。
- ●清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
- ●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

保証とアフターサービス　必ずお読みください。

■保証期間
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。
保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて
ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社　〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号　法人向けLED照明ホームページ　http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/
製品に関するお問い合わせは（通話料無料）LED照明サポートコール　**0800-111-5300**　〈受付時間〉平日9:00～17:00、土・日・祝日9:00～12:00／13:00～17:00（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）
FAXでのお問い合わせは（通信料無料）**0800-111-9300**　Webからのお問い合わせは（メールフォームにご記入のうえ送信してください）https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/

628668
270420-AKU-LIY-01
P270420-AKU-LIY-01

ECOHiLUX エコハイルクス RZ-R ハイパワーLED照明 シリーズ

共通施工説明書
取扱説明書 | 保管用
日本国内専用

LED投光器 シリーズ共通

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

電気工事必要
本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

安全上の注意

ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味　⚠注意を促す記号　禁止 してはいけない［禁止］内容　必ず実施 しなければならない［指示］内容

施工担当者様へ　●工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●電源は定格電圧・定格周波数で使用する
本製品は日本国内のAC100 - 242V(電圧変動±6％以内)、周波数50／60Hz専用です。それ以外の電源で使用すると、LEDチップの短寿命や火災の原因になります。

●使用環境温度・湿度、および照射角度を守る
本器具は屋内・屋外兼用です。適正温度の範囲で使用できますが、高温で使用すると火災の原因になります。湿度が常に85%RHを超える環境での使用は、水分の侵入による絶縁不良や感電の原因になります。また本書に記載する器具の照射角度は、安全のために必ず守ってください。

使用温度範囲	200V使用時	−20℃ ～ +50℃
	100V使用時	−20℃ ～ +40℃

使用環境湿度：85% RH以下

●施工は施工説明にしたがい確実に行う
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがい作業してください。施工が正しくないと、落下・感電・火災の原因になります。

●落下防止ワイヤーを使用する
器具の設置には必ず落下防止ワイヤーを使用し、重さに十分耐えられる構造体に固定してください。取り付けないと落下による重大な事故の原因になります。

●器具の照射向きを十分に考慮する
器具の照射方向は取り付け向きにより、器具自体や周辺の温度上昇を十分に考慮して設定してください。考慮しないと故障や火災の原因になります。

●屋外設置では周辺環境の季節変化に配慮する
屋外では器具周辺の植栽や雑草、樹木などの成長により、火災のおそれがないように配慮し設置してください。

禁止

●風速60m/sを超える風を直接受ける場所や、経年で強度が低下する場所には取り付けない
60m/sを超える風を受けると落下するおそれがあります。また、経年使用により取り付け部の強度低下が進むと想定される場所には、取り付けないでください。

●粉塵・オイルミスト・引火性ガスや虫の発生する場所には取り付けない
発熱・発煙・発火の原因になります。

●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない
腐食や落下による重大なけがの原因になります。

●閉ざされた空間や天井へは埋め込まない
天井に埋め込むなど、せまい容積の閉ざされた空間には取り付けないでください。火災の原因になります。

●大量の水がかかったり、常に高湿度になったり浸水などするおそれがある場所には取り付けない
器具および電源ユニットの保護等級はIP55です。正しく使用しないと火災・感電・故障の原因になります。

●振動や衝撃が加わる場所に取り付けない
常に激しい振動が加わる場所や、橋脚上などで常時振動のある場所には取り付けないでください。故障の原因になります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●接地（アース）工事を確実に行う
「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が正しくないと、感電の原因になります。

禁止

●口出線に力を加えない
口出線を持って運搬しないでください。断線や絶縁破壊、接触不良による発熱事故の原因になります。

禁止

●点灯中・消灯直後にさわらない
器具が高温になっていることがありますので触れないでください。やけどの原因になります。

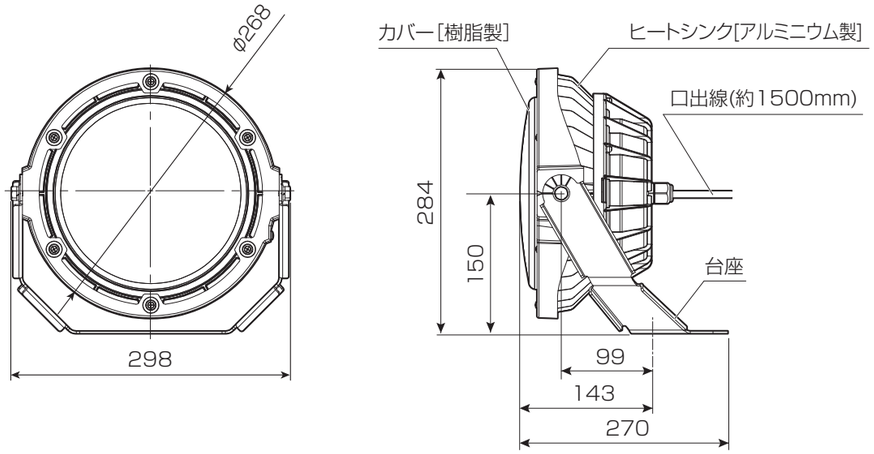
●硫黄成分がある場所には取り付けない
一般屋内で使用する場合でも、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。（一般の食品や薬品、紙類などには硫黄成分が含まれます。）

各部の名称・寸法・照射角度

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

■器具

単位：mm



■付属品

・落下防止ワイヤー(1500mm)×1
・ナス環×1

仕　様

品番	調光	定格入力電流(A)	消費電力(W)	器具光束(lm)	使用環境温度(℃)	質量(kg)
LDRSP52N-110BS-I	調光非対応	0.28/200V	52.9	10000	−20〜+50	3.0
		0.57/100V	55.0		−20〜+40	
LDRSP78N-110BS-I		0.41/200V	79.4	15000	−20〜+50	
		0.85/100V	82.5		−20〜+40	
LDRSP104N-110BS-I		0.55/200V	105.8	20000	−20〜+50	
		1.13/100V	110.0		−20〜+40	
LDRSP52N-110BS-I-LI	無線制御 LiCONEX対応	0.28/200V	53.4	10000	−20〜+50	
		0.57/100V	55.5		−20〜+40	
LDRSP78N-110BS-I-LI		0.42/200V	80.1	15000	−20〜+50	
		0.86/100V	83.3		−20〜+40	
LDRSP104N-110BS-I-LI		0.56/200V	106.8	20000	−20〜+50	
		1.14/100V	111.0		−20〜+40	

●使用電源：定格入力電圧 AC100V-242V、定格周波数 50／60Hz　●ビーム角：110°　●相関色温度：昼白色(5000K)
●平均演色評価数：Ra75　●設計寿命：40,000時間
※LEDモジュール設計寿命は、LEDが点灯しなくなるか、初期光束の80%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
製品の寿命を保証するものではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

無線制御LiCONEX対応品の注意

■電波の使用に関する注意

本製品に使用している無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、特定無線設備の工事設計認証を受けています。したがって本製品の使用に際しては、無線局の免許は必要ありません。

●本製品の無線装置は、日本国電波法に基づく認証を受けていますので、本製品の分解や改造はしないでください。適合した製品や部品の分解や改造を行うと、法令により処罰の対象になることがあります。
●本製品は、日本国電波法に基づいて設計・製造をしており、日本国内使用の目的で認証を受けています。そのため日本国内専用であり、日本国外に輸出することはできません。

■本製品の使用による免責事項について

本製品は2.4GHz帯の無線データ通信を行っております。当社は下記用途に対する一切の責任を負いかねます。

●医療機器やその周辺、または航空機器や航空機内などへの使用。
●故障・誤動作が人命に関わる機器などの、高度な信頼性が要求される用途への使用。

上記のほか本製品の故障・誤動作によるその周辺への損害、または取り付け方法やお客様側の過失による損害、あるいは停電・落雷やそのほかの災害など、外部要因で生じた経済的・人的損害に対する一切の責任も負いかねます。

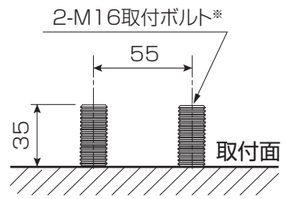
取り付けかた

●器具の取り付けは取扱説明書にしたがい確実に行なってください。
施工が正しくないと、落下・感電・火災の原因になります。

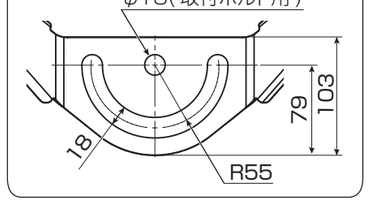
1 器具を取り付ける

※取付ボルト／ナット／座金類は別途準備してください。

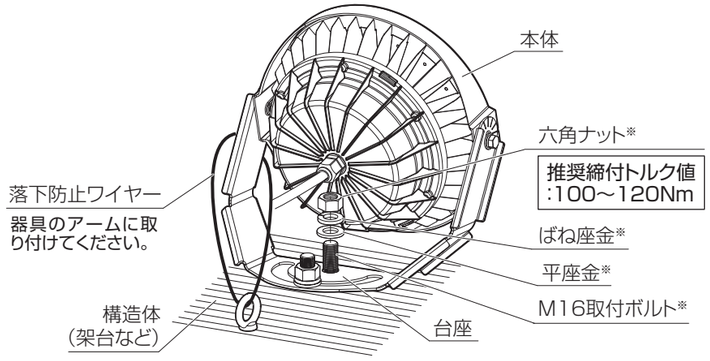
①取付面に下図間隔でM16ボルト2本を設置する。



<台座寸法(取付部)>

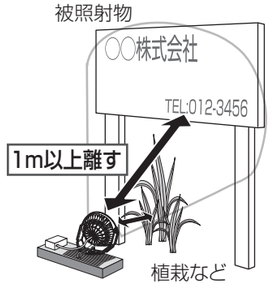


②設置したボルトに台座の穴を通して、各座金とM16用六角ナットで締め付ける。
③付属の落下防止ワイヤーを使用し、重さに十分耐えられる構造体に固定する。



⚠警告　締め付けトルクが不足したり、落下防止ワイヤーの取り付けが正しくないと、器具脱落や落下による、事故の原因になります。

■被照射物との距離



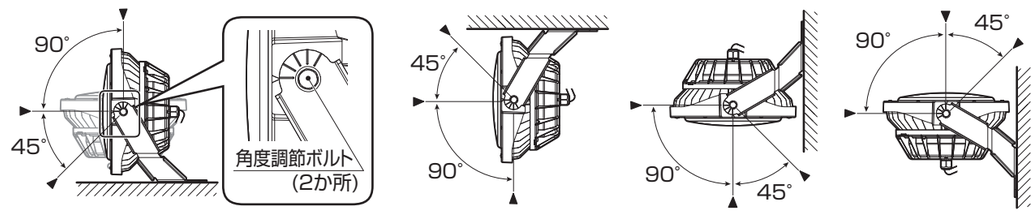
⚠注意

●設置する環境の安全を十分に考慮して取り付けてください。
●被照射物との間に植栽など可燃性のものが介在しないようにしてください。

2 照射角度を設定する

①本体をしっかり支えながら調節ボルト(2か所)をゆるめて、ゆっくり角度を調節する。
②角度決定後にボルトを推奨トルク値(5〜6N·m)で確実に締め付ける。

■照射角度



⚠注意

●安全性や周囲環境への影響を十分に考慮しながら、下記設定角度内で調節してください。
●使用中に照射角度が変化しないように、十分強度がある面に確実に取り付けてください。
●被照射物との距離は、1m以上離してください。
近すぎると、熱により被照射物が変形する原因になります。
●照射角度範囲以上に調節しないでください。
器具破損の原因になります。

3 器具口出線に、電源線・アース線を接続する

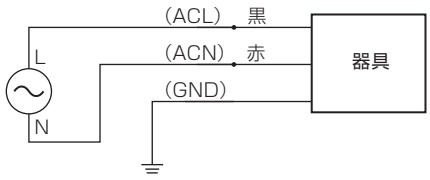
①電源設備の技術基準省令第7条にしたがい、器具口出線の赤線・黒線を電源線に接続する。

⚠警告 接続が不完全な場合、発熱・感電・火災の原因になります。

②器具本体のアースねじを使用して、D種接地工事を確実に行う。

⚠警告 アース工事は電気設備の技術基準にしたがい、確実に行ってください。不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

■配線図

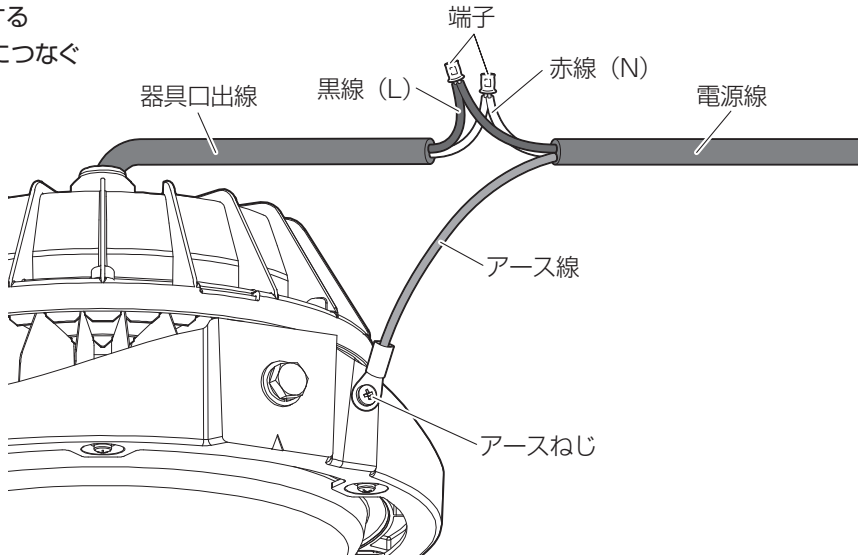


③シース部とケーブル絶縁被覆部両方を自己融着テープなどで防水処理を行う。その後、絶縁テープなどでシースと各端子の絶縁処理を行う。

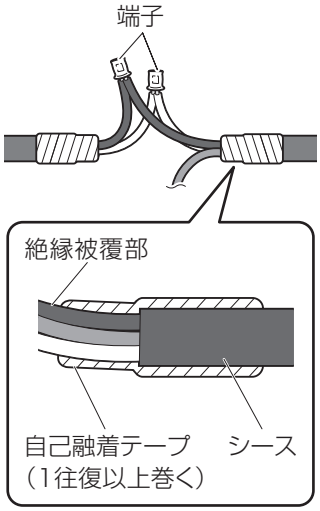
⚠警告 **接続部、シース部に直接水がかかると、水分が毛細管現象により器具内部に侵入するおそれがあります。**

④各端末を絶縁した後、電源線及び器具口出線のシース（外被）の部分から絶縁処理し、防水性のあるボックスに入れるなどの防水処理を確実に行う。

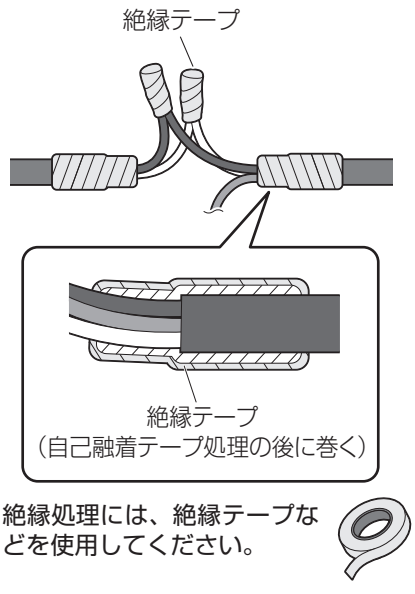
①電源線の端子を圧着する
②アース線をアースねじにつなぐ



③-1 ケーブルとシースを防水処理する



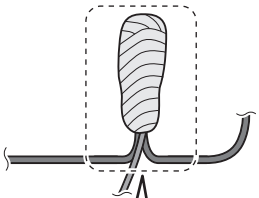
③-2 ケーブルと端子を絶縁処理する



※絶縁処理には、絶縁テープなどを使用してください。

④-1 シースから絶縁処理する

④-2 防水性のあるボックスなどに収納する



防水性のあるボックスやアーム管内など、水のかからないものに収納。

⚠警告 結線後、絶縁・防水処理を確実に行ってください。処理が不完全な場合、火災・感電・漏電の原因になります。